



株式会社LIQUID



デジタルIDウォレット PASS のご紹介

SESSION

会社紹介

1

社名 株式会社ELEMENTS(エレメンツ) / 東証グロス市場に上場

設立 2013年12月

事業内容 生体認証・画像解析・機械学習技術を活用した個人認証ソリューション、衣食住における個人最適化ソリューション、個人情報を管理するクラウドサービスの開発・提供

代表取締役 代表取締役会長 久田 康弘
代表取締役社長 長谷川 敬起

従業員 89名 (2024年11月末、連結)
※正社員および有期雇用人員の合計


受賞等

- ・総務省「ICTイノベーション創出チャレンジプログラム」
- ・経済産業省・総務省「IoT Lab Selection」第1回グランプリ
- ・独立行政法人中小企業基盤整備機構「Japan Venture Awards 2018」JVA審査委員長賞
- ・一般社団法人東京ニュービジネス協議会「第17回 IPO大賞」
- ・「日本スタートアップ大賞2024」総務大臣賞

本社 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町3-8-3
日本橋ライフサイエンスビルディング3 (5階)

ELEMENTSグループは株式会社ELEMENTSと、その連結子会社4社、持分法適用会社1社で構成されています。


連結子会社

 **LIQUID** 株式会社Liquid(リキッド)

- ①2018年12月
- ②生体認証の研究・システム開発

 **Polarify** 株式会社ポラリファイ

- ①2017年5月
- ②本人確認 (eKYC) ・生体認証サービス

 **XPLACE** X PLACE株式会社 (クロスプレイス)

- ①2022年12月
- ②行動解析の研究・システム開発

 **MEDICA** 株式会社アドメディカ

- ①2015年11月
- ②ヘルスケア事業・Web広告事業

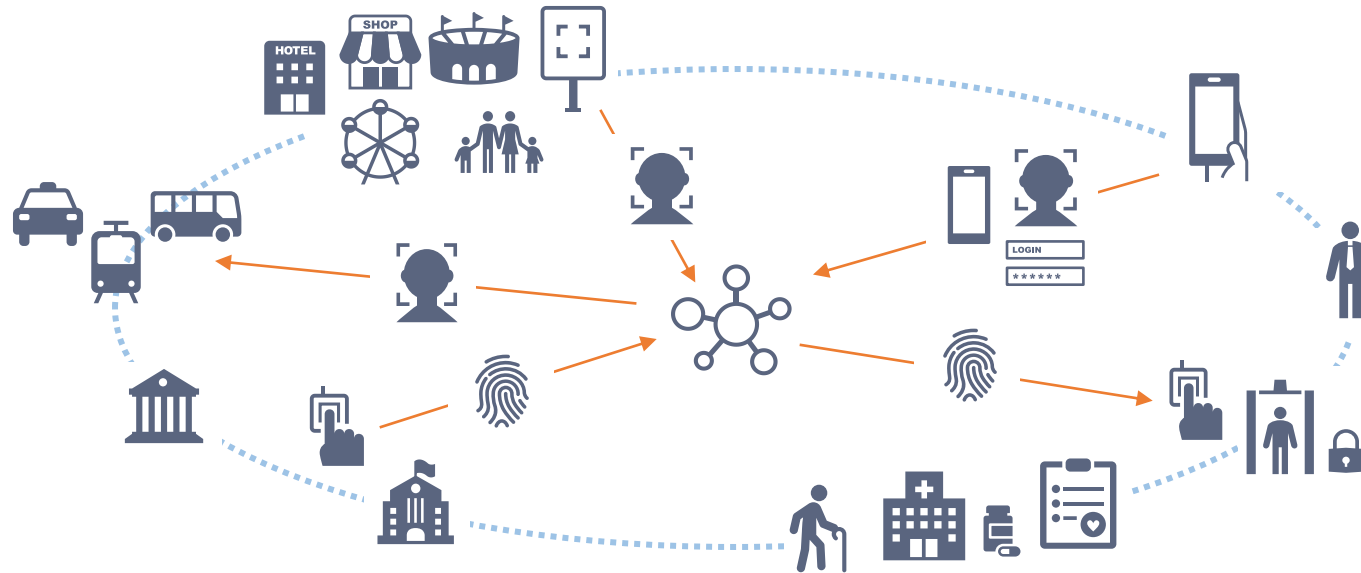
持分法適用会社

IDEAL 株式会社IDEAL(イデアル)

- ①2019年03月
- ②足形解析の研究・システム開発

①設立 ②事業内容

認証を空気化し、滑らかな世界をつくる



1ID、スマホや顔でいつでも身分証明や本人認証を行えるサービスを提供しています

- ◆ **eKYC（オンライン身元確認）シェア 5年連続 No.1**
- ◆ 金融・通信事業者を中心に**導入事業者数は280社を超え、**
累計本人確認件数は**6,000万件**を突破。



金融業や通信業を中心に顧客実績 **200** 社以上



- ◆ eKYCとは、免許証やマイナンバーカードなどの「本人確認書類」と、スマートフォン等で撮影した「顔写真」のそれぞれの画像を、オンラインで送信、比較することで身元確認をおこなう手法です
- ◆ 当社主力のLIQUID eKYCはAI審査（本人確認書類の自動審査×顔照合による自動判定）で本人確認業務を自動化しています



メガバンク、大手通信キャリアなどを中心に280社、自治体では石川県加賀市とデジタル田園都市構想に関連するPJTを受託

2024年9月12日時点	導入実績	契約済	計
銀行	AIRPOST（共通プラットフォーム）、住信SBIネット銀行、セブン銀行、SBI新生銀行、京葉銀行、山口銀行、もみじ銀行、北九州銀行、伊予銀行、SBJ銀行、富山第一銀行、百五銀行、北國銀行、東邦銀行、GMOあおぞらネット銀行、三菱UFJ信託銀行、北日本銀行、十六銀行、ゆうちょ銀行、UI銀行、北洋銀行、筑邦銀行、東和銀行、中国銀行、群馬銀行、南都銀行、沖縄海邦銀行、武蔵野銀行、滋賀銀行、足利銀行、阿波銀行、琉球銀行、千葉銀行、りそな銀行、佐賀銀行、山形銀行、京都中央信用金庫（他7社）	0社	45社
証券/FX/投信/ キャピタル/ クラウドファンディング/ ソーシャルレンディング	LINE証券、IG証券、イークラウド、鎌倉投信、クリアル、TECRA、トレーダーズ証券、FUNDINNO、OANDA証券、インヴァスト証券、ロードスターインベストメンツ、GMOクリック証券、グローバルス、マネーパートナーズ、レオスキャピタルワークス、Fintertech、FXプライムbyGMO、セントラル短資FX、SAMURAI証券、CAMPFIRE Startups、CHEER証券、Hash DasH、H2O、アヴァトレードジャパン、住宅ローン診断カンパニー、フィンスター、アヴァトレード・ジャパン（他10社）	1社	37社
クレジット/ローン/後払	クレディセゾン、新生フィナンシャル、ポケットカード、Paidy、アプラス、SBIエステートファイナンス、エポスカード、JCB、Fivot、トヨタファイナンス、オリエンコーポレーション、エム、ユー信用保証、UCS（他7社）	2社	22社
保険	FWD生命保険（他1社）	1社	3社
仮想通貨	bitFlyer、フォビジャパン、Amber Japan、楽天ウォレット、DMM Bitcoin、ビットポイントジャパン、FTX Japan、コインチェック、デジタルアセットマーケットツ、マーキュリー、Binance Japan、ガイア、ビットバンク（他5社）	1社	19社
Fintech/不動産テック/ 資金移動業	コラビット、Kyash、pring、ナッジ、ファミマデジタルワン、リクルートM U F Gビジネス、JPYC、スマートプラスクレジット、デジタルフィンテック、Woodstock、シャトル、Queen Bee Capital（他7社）	4社	23社
下取り事業(古物買取)	Belong、ニュースドテック、バリュエンステクノロジーズ、ゴルフダイジェストオンライン、auショップ（他3社）	0社	8社
携帯電話/通信事業	KDDI、NTTドコモ、UQ mobile、KDDI Digital Life、JCOM、LogicLinks、オプテージ、インターネットイニシアティブ、松阪ケーブルテレビ、NTT東日本、STNet、NTT西日本、インターパーク、ビッグローブ（他20社）	4社	38社
Webサービス	助太刀、やさしい手、ピーステックラボ、ミラティブ、ネットインスポーツマーケティング、JMDC、WinTicket、DMM.com、SGG、ZOZO、エムエーツー、ワンストップビジネスセンター、Luup、キネカ、メイクイト、ランスタッド、ARTISTIC&CO.GLOBAL、東京トレカ取引所、ネクストジェン、アルティメットプライス、ギフトパッド、OpenStreet、はらメディカルクリニック、シナプスコンサルティング、Nexi、インスポーツ、INTLOOP、Pathfinder、モバオク、グッドウィルプランニング、NTTPCコミュニケーションズ、Social Discovery Group（他39社）	10社	81社
計	254社	23社	277社

加賀市版スマートパス構想

生体パスポート(マイナンバーカード×顔情報)により加賀市内の様々なサービスを“手ぶら”で利用でき、便利で安全に過ごすことができる未来社会の実現を目指す構想

PASSの実績

- ・子育て支援施設、医療センター、避難所へ受付サービスを展開中。導入から1年で(2025/4月時点)、加賀市民の約3,500人がPASSを利用中。これは、加賀市人口5.9万人に対し、**顔認証IDウォレットの利用率が6%に到達しており、顔認証ID基盤の利用率としては日本最大**
- ・2025年度は加賀市にて公共交通での利用を開始し、**15,000人の利用**を目指している
- ・2024年に構築した加賀市モデルを**2025年度に4市へ展開中**



加賀市モデルにおけるELEMENTSの強み

生体パスポート生成機能

マイナンバーカードによる公的個人認証と顔情報を組み合わせ、カンタンで正確に本人を確認できる生体パスポート生成し保管

サービスに合わせ 身元確認の方法を選択可能

サービスが求める身元確認の重要度に合わせ、確認方法を設定できます。このことで利用者の登録負担と事業者のコスト負担を最小化

複数のサービスと認証を管理できる マルチテナント機能

1つの基盤でまるっと管理することで安心・安全なサービス提供とコストの最小化を実現。OpenID Conectにも対応済みであり、自治体の他アプリと連携可能

特許
出願中

日本スタートアップ大賞 2024 総務大臣賞 受賞

- ◆ 2023年7月に石川県加賀市の「加賀市版スマートパス構想」の事業者に採択。加賀市全体でPASSを活用頂くモデルが評価され、**日本スタートアップ大賞2024「情報通信スタートアップ賞（総務大臣賞）」**を受賞。

https://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01tsushin03_02000404.html



- ◆ Liquidが提供するPASSは、デジタル庁さまのデジタル地方創生サービスカタログにも掲載されております。
 - <https://digiden-service-catalog.digital.go.jp/facility/8450/>

- ◆ その他、デジタル庁さまの導入事例に複数回掲載されております。
 - マイナンバーカードを活用したサービス／システムと導入事例
 - <https://www.digital.go.jp/policies/mynumber/local-government/mynumbercard-service-system-implementation-study>

 - マイナンバーカード・インフォ（自治体向けお役立ち情報）
 - https://www.digital.go.jp/assets/contents/node/basic_page/field_ref_resources/ac595a69-2a4f-48a1-9857-3b0e33c90a9a/9d8fbc36/20241101_policies_mynumber_local-government_infor_01.pdf

- ◆ Liquidが提供するPASSは、デジタル田園都市国家構想交付金、マイナンバーカード利用横展開事例 創出型の活用事例に掲載されております。

- https://www.digital.go.jp/assets/contents/node/basic_page/field_ref_resources/10acd848-153a-4225-b4dd-d91c45e20912/439e2c65/20230405_policies_digital_garden_city_nation_outline_02.pdf

事業概要【加賀市版スマートバス構想】

93

実施地域	石川県加賀市	事業費	299,680千円
実施主体	石川県加賀市、コーギア株式会社、株式会社Liquid	人口	63,461人 (23/1/1時点)
事業概要	人口減少問題を抱える地方都市において、マイナンバーカードを活用したデジタルサービスを実装することで、市内生活の利便性が向上し、魅力的な町となり、人が集まることで、人口減少から脱却可能な地方創生モデルを作る。例えば生体パスポートを取得した子どもや高齢者などはそれを活用することで手ぶらで施設を活用できたり、電子市民証を取得した旅行客は温泉旅館を割引利用できるようなサービスを設計し、将来的には地域間連携も目指す。		
取組内容	<p>誰一人取り残さずにマイナンバーカードの利便性を享受できる都市を目指して、市内のあらゆるシーンでの実装を目指す取り組み。マイナンバーカードを直接活用する機会を創出するとともに①生体パスポートおよび②電子市民証と連携したサービス設計によりマイナンバーカード登場の数を増やしていく。またデータを収集・分析することで地域活性化につなげる。</p> <p>※再来年度以降 R4総務省事業実施</p> <p>マイナンバーカード持参による本人確認方法もあらゆるケースにおいて併用可能とする</p>		

①生体パスポートを活用した手ぶらサービス

- 対象者の想定：子ども、高齢者、避難所利用者など
- ユースケース：屋内公園、医療機関、避難所など。
- デジタルに不慣れな方でも利便性を感じられるサービス

②電子市民証を活用した割引サービス

- 対象者の想定：市外からの旅行客など関係人口（市民も含む）
- ユースケース：移動・交通、温泉旅館ワークーションなど。決済に関するユースケースを含む

サービス概要 (1/3)

生体パスポート

94

■ サービス内容

サービス名	生体パスポートを活用した手ぶらサービス	事業費	129,700千円
ターゲット	子どもや子連れ家族、高齢の患者等		
展開エリア	石川県加賀市		

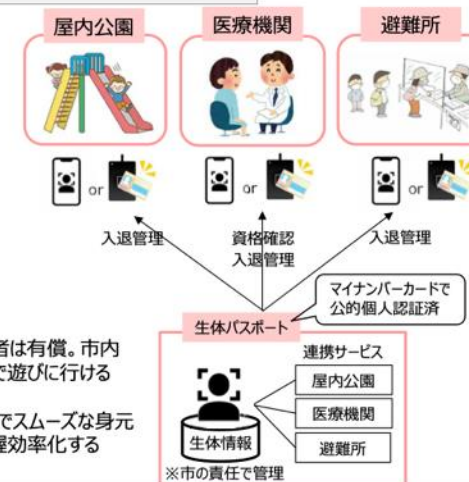
サービス内容 (事業分野：②住民サービス ⑤医療・福祉・子育て ⑨防災・防犯)

マイナンバーカードの活用

- サービス利用者は事前に生体パスポート(顔認証用ID)を取得する
- 生体パスポートに顔情報を登録する。また個人で利用したいサービスを選択して事前登録する。
- 店舗で生体パスポートを利用して手ぶらサービスを受けられる。
- マイナンバーカードを事前に個人スマホで読み込み、公的個人認証済のスマホアプリケーションとして利用可能
- あるいはマイナンバーカードを直接店舗カードリーダーで読み込ませただけでサービスの利用も可能

ユースケース

- 屋内公園：市内在住者は無償利用可能。市外在住者は有償。市内在住証明用に生体バスを活用することで子どもが手ぶらで遊びに行ける
- 医療機関：次ページにて詳細説明
- 避難所：災害避難時に受付で生体バスを活用することでスムーズな身元確認が可能。また登録データを活用して避難状況の把握効率化する



- ◆ 官公庁、各自治体、関連団体・企業が参加する標準化団体・アライアンスに参画しております。
 - デジタル化横展開推進協議会に参画済み
 - <https://www.digital-yoko.jp>
 - OpenIDファウンデーション・ジャパンに参画済み
 - KYC WG、デジタルID WGなど複数WGで活動をおこなう
 - <https://www.openid.or.jp>
 - FIDO アライアンスに参画済み
 - <https://fidoalliance.org/?lang=ja>
 - デジタル庁がリリースした、デジタル認証アプリのAPI利用民間企業へ申請中
 - <https://services.digital.go.jp/auth-and-sign/>

SESSION

“デジタルIDウォレット PASS(パス)” とは

2

本人確認におけるさまざまな課題を解決します



簡素化

煩雑な本人確認の手続きを簡素化したい

誰一人取り残さない

あらゆる人が利用できる本人確認の仕組みを整備したい

高い信頼性

個人情報の取り扱いやセキュリティ対策に不安を感じている

差別化価値

便利で安全な独自のウォレットをサービスに組み込みたい



子どもから高齢者までスマートフォンをお持ちでない方でも利用でき、あらゆるシーンでの本人確認を、安心・安全にデジタルIDウォレット PASS(パス)が提供します。

本人確認を、もっとシンプルに。



パーソナルデータを安全に
管理・連携するサービス

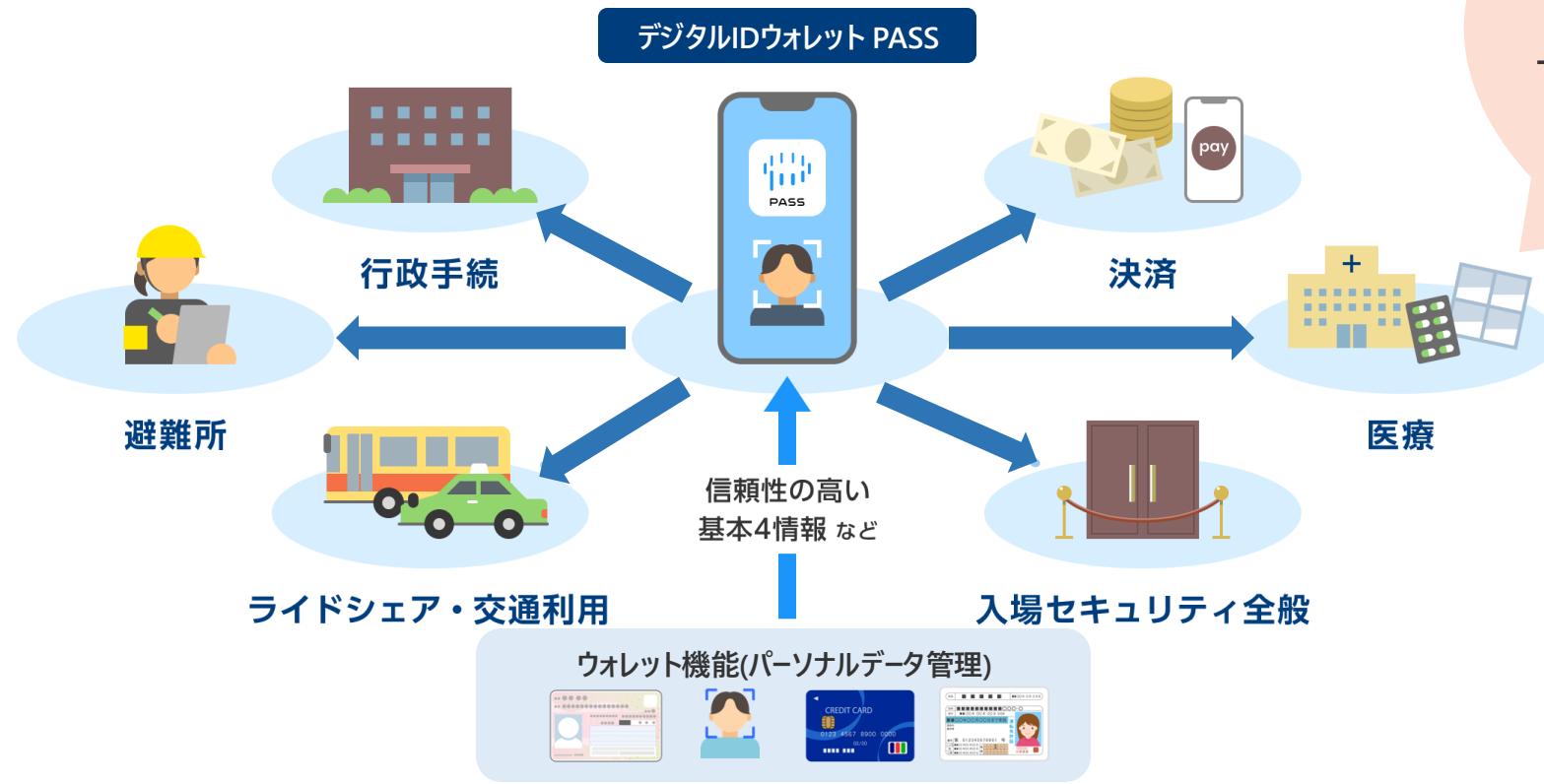
1 ID

顔やスマホで
カンタン認証

必要なサービスへ
必要な情報だけ
を提供

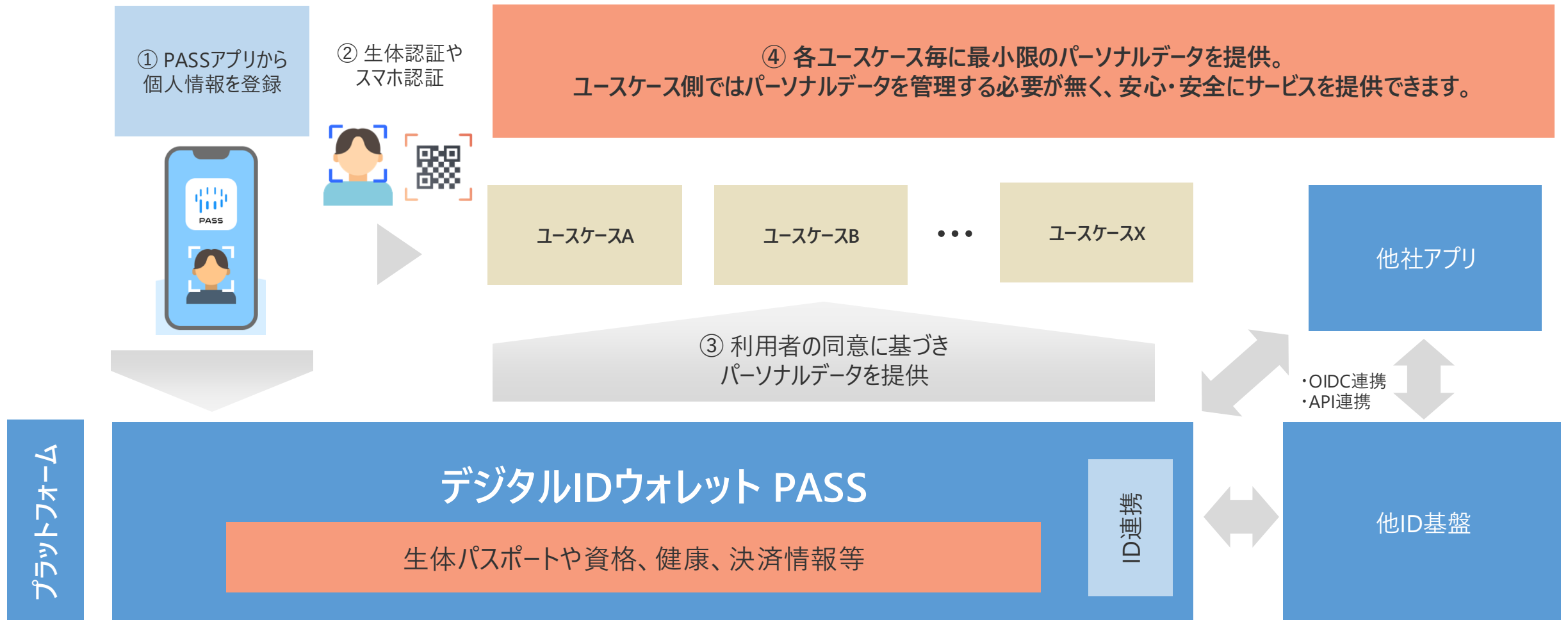
デジタルIDウォレット PASS を活用したサービスの“顔パス化”

- ◆ 「本人確認情報」と「生体情報」を組み合わせ、顔だけで本人を確認できる**“生体パスポート”**を提供します。
- ◆ 生体パスポートには、あらゆる**個人情報**を紐付ける事が可能。
スマートフォンや顔認証で本人確認し、個人情報を利用者の同意を基にお客様へ提供します。



本人確認情報 × 顔情報 = **“生体パスポート”**

- ◆ 受付、交通、医療、決済といった様々なユースケースのサービスと連携、生体認証やスマートフォン認証を用いて、カンタン・安全にパーソナルデータを提供することができます



◆ PASS(パス)を活用した具体的なユースケース例

入退場受付 全般

加賀市
提供中



施設の入退場における本人確認をおこないます。住所・年齢確認、スマートロックとの連携も可能です。

医療・ヘルスケア

加賀市
提供中



診察券がなくても受診受付をすることが可能です。将来的に初診受付や医療情報の提供機能も共有可能に。

災害対応

加賀市
提供中



災害時の情報通知から避難所誘導、顔での受付を可能にします。迅速な安否確認を提供します。

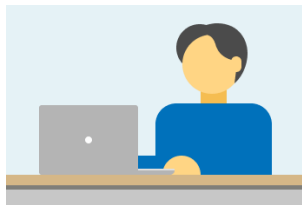
公共交通・ライドシェア

加賀市
提供中



デジタル定期券や回数券の確認を顔だけでおこなえます。乗車履歴や位置情報を共有することも可能です。

行政サービス



申請のデジタル化や顔認証による本人確認で書かない・行かない行政窓口を実現します。

決済・地域通貨



施設やサービスで、クレカや地域通貨で顔決済することが可能。各ユースケースと連携し価値を提供します。

観光



観光チケットやNFTを配布することで地域の観光を促進します。レンタカーサービスと連携することも可能です。

独自ウォレットの提供



PASSウォレットの技術をベースにカスタマイズした専用ウォレットをお客様向けに提供

家族をまるっと登録できる

スマートフォンをお持ちでない、0歳児から、お年寄りまで、全世代がご利用できるよう、**家族の代表者が代理でユーザーを登録**することが可能です

デバイス所有に頼らない顔認証

“顔だけ”で本人を確認できます。
また顔情報に公的個人認証を紐付ける事で、正確に個人を証明できます

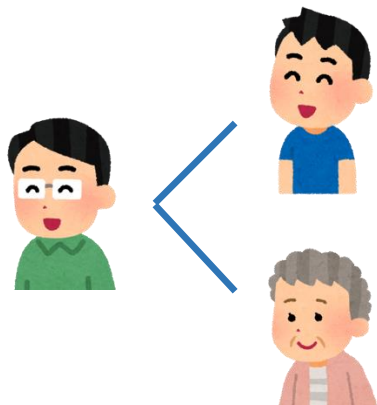
顔だけではなく、QRコード、マイナンバーカードといった様々な認証方法に対応しております

共同利用前提の1プラットフォーム

マルチテナント機能を標準搭載し、**1度登録すれば導入済みサービスで再登録なし**に利用が可能。



だれにとっても使いやすい、“誰一人取り残されない” デジタル化を実現



パパ/ママが家族の分も登録してあげる家族構造ID
にすることで、みんなが参加しやすい仕組みに！

アカウント



PASS ID ・メールアドレス、電話番号

利用者情報



本人



・顔情報
・基本4情報



家族1



・顔情報
・基本4情報



家族2



・顔情報
・基本4情報

“顔パス”入退場パッケージ

いつでも、どこでも、本人確認をカンタンに。施工は不要、施設やサービスの顔認証によるセルフ受付ができるようになります。

ユースケース：
入退場受付



“顔認証”搭載のスーパーアプリ提供

DX-PandとPASSが連携、これまでスーパーアプリのデジタルデバイドを解消。デジタルが苦手な方でも恩恵を受けられます。

ユースケース：
行政サービス



“顔認証”と申請・防災アプリ連携

スマート公共ラボとPASSが連携、これ1つで施設利用において平時と有事の使い分けができます。

ユースケース：
避難所
災害対応



ウォレットカスタマイズサービス

信頼性の高いLiquidのウォレットサービスを基礎として、ご希望に応じたウォレット機能を組み込んで頂けるオーダーメイドサービスです。

ユースケース：
決済や本人確認全般

ワンストップサービス

コンサル 運用
ご提案 サービス導入
ハードウェア調達 システム開発



SESSION

施設向け“顔パス”入退場パッケージのご紹介

3

利用者の受付待ち
時間増加



物理カードや
紙業務での
業務の手間



物理カードの
貸し借りによる
不正



正確性

スピーディーで正確な本人確認

家族情報の素早い確認

正確な市内在住や年齢の確認

利便性

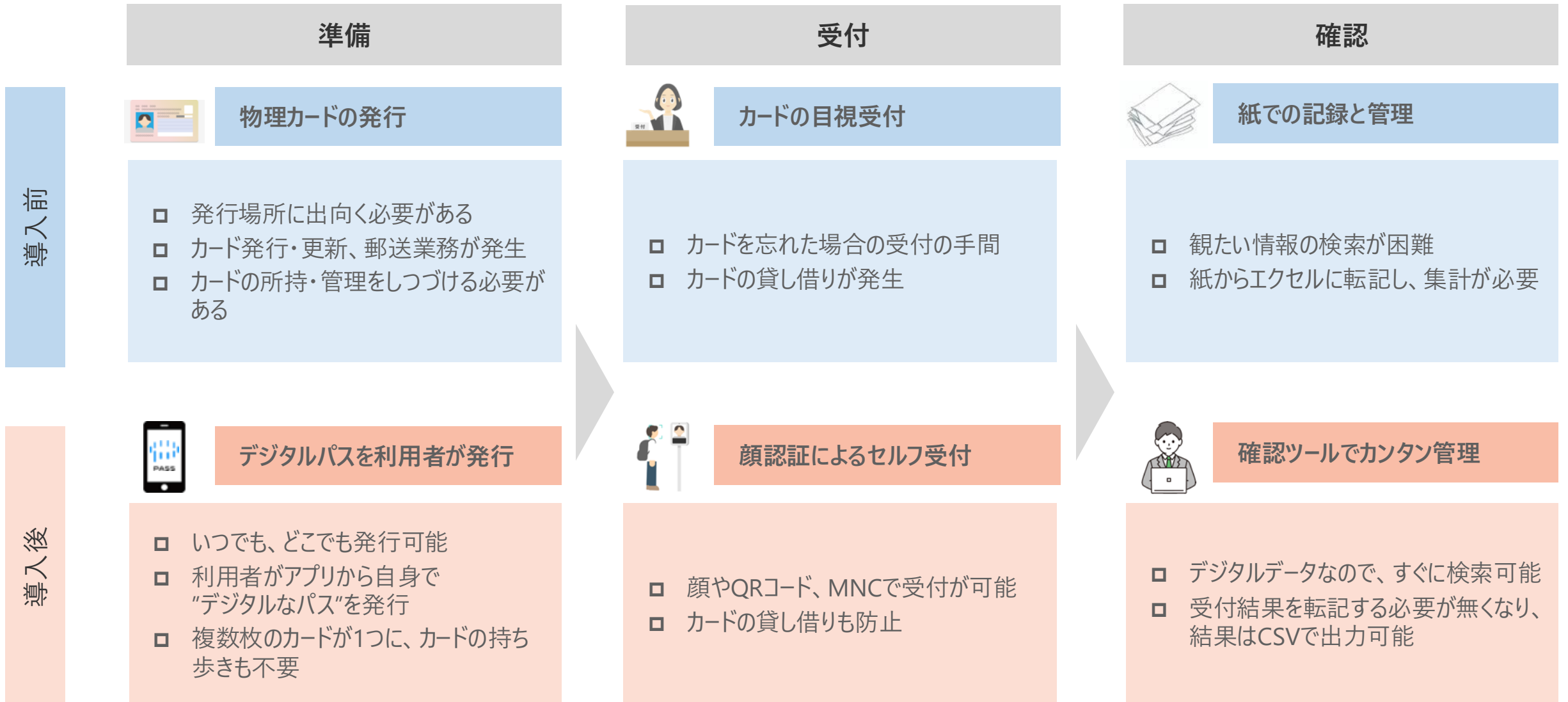
物理カード、紙を無くし
業務効率を改善

利用者のデジタルデバイス所有に
頼らない受付システム

1回の登録で他施設での
再登録が不要

顔認証と公的個人認証を組み合わせることで、
いつ、どこでも、世代を問わず、安心・安全に本人確認を行え、
運営側コストを軽減し、利用者の待機ストレスを軽減します

“顔パス”入退場パッケージを導入した前後での業務比較



“顔パス”入退場パッケージは、
1IDで、連携したサービスの受付を行えるため、
連携する施設数が増えるほど費用対効果が高くなります。

利便性
約40%
向上

※利用者が顔認証へ変更することで
手書き受付に比べ
受付時間が40%減少

生産性
約70%
向上

※手書き情報の転記時間、
及び受付履歴の確認時間が
70%減する想定

収益性
72万円^{/年}
アップ_(施設毎)

※市外住民の受付ミス、
見逃し防止による収益のアップ
入場500円、平日2名、週末10名の
見逃しが発生している想定

難しい設定や、施工などは不要！

受付の認証から管理まで、必要なハードウェアとアプリを **まるっと“ワンセット”** でご提供します。

① 事前に登録

- ・アカウント登録
- ・マイナンバーカードでの身元確認
- ・顔登録
- ・施設利用登録



② 顔認証による施設の受付

- ・顔やQRコード読取とかざし両方の受付に対応
- ・マイナンバーカード単体での受付にも対応



③ 受付結果の確認

- ・認証失敗時のアラート確認
- ・認証履歴や利用者数の確認、分析



Liquid提供アプリ

PASSアプリ

※スマートフォンをご用意ください

PASS Face アプリ
(顔認証端末)

PASS Manager
ウェブアプリ

※PCやアクセス回線、
OTP用スマートフォンをご用意ください

PASSアプリは、施設を利用する一般利用者のスマホ端末で動作し、無料でご利用頂けます。
マイナンバーカードによる身元確認、顔登録、家族登録、施設の利用登録、QRコード表示を行うことができます。



PASS Faceアプリは、弊社が提供するiPad端末で動作します。
顔や、PASSアプリで表示するQRコードをかざし、受付を行うことができます。



“顔パス”入退場パッケージ PASS Managerウェブアプリ ができること

PASS Managerは、クラウドサービスです。施設管理者のPCからウェブブラウザで操作することができます。認証結果の閲覧、家族の連絡先確認、施設や認証端末の管理を行うことができます。



PASS User Information page showing a list of users. The table includes columns for name, address, birth date, gender, and PASS ID. The table is filtered by the facility 'かがにこここパーク'.

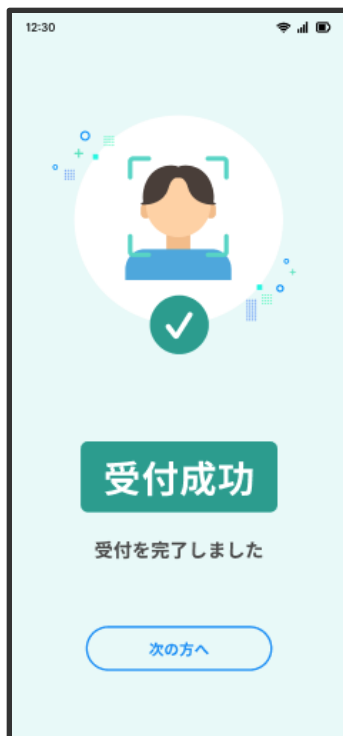
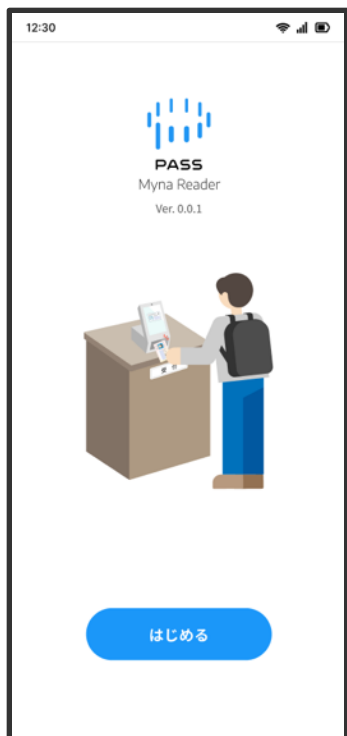
名前	住所	生年月日	性別	PASS利用者ID	認証結果
かがにこここパーク	山田太郎	2000/05/12	男性	1034567234	成功
かがにこここパーク	佐藤 太郎	2000/05/15	男性	XXXXXX	成功
かがにこここパーク	山田花子	1995/12/03	女性	1534567891	成功
かがにこここパーク	伊藤 隆之介	1985/07/22	男性	2345678901	成功
かがにこここパーク	鈴木 美和子	1990/02/10	女性	3456789012	成功
かがにこここパーク	佐藤 孝人	1988/03/07	男性	4567890123	成功
かがにこここパーク	鈴木 美奈	2000/06/12	女性	5678901234	成功

Facility Management page showing a list of facilities. The table includes columns for facility ID, name, address, and type. The table is filtered by the facility 'かがにこここパーク'.

端末ID	端末種別	施設	設置場所ID	設置場所
10000	顔認証	顔検出	2	入り口
20000	顔認証	顔検出	3	顔検出小室
30000	顔認証	顔検出	4	顔検出小室
40000	顔認証	顔検出	5	顔検出小室
50000	顔認証	顔検出	6	顔検出小室
60000	顔認証	顔検出	7	顔検出なし
70000	顔認証	かがにこここパーク	8	顔検出なし
80000	マイド認証	顔検出センター	9	顔検出なし

PASS Myna Readerアプリ

Liquidが提供するスマホで動作するアプリです。
マイナンバーカード単体で受付を行うことができます。



PASS Face Alert アプリ

Liquidが提供するスマホで動作するアプリです。
認証失敗時にリアルタイムで通知を受け取ることができます。



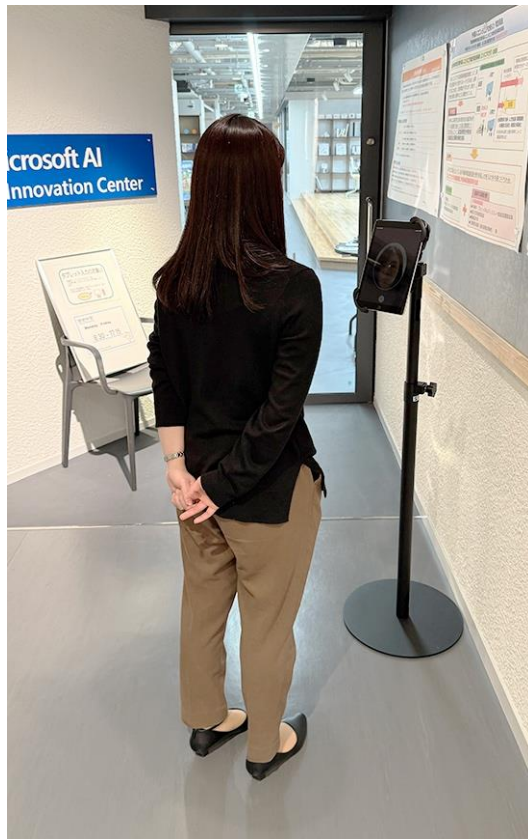
スマートロック連携機能

施設の利用者の方が顔をかざすだけでスマートロックを解錠できる機能を提供しています。
コワーキングスペースや貸し会議室、公民館の共有スペース、避難所の管理室等でご利用いただけます。

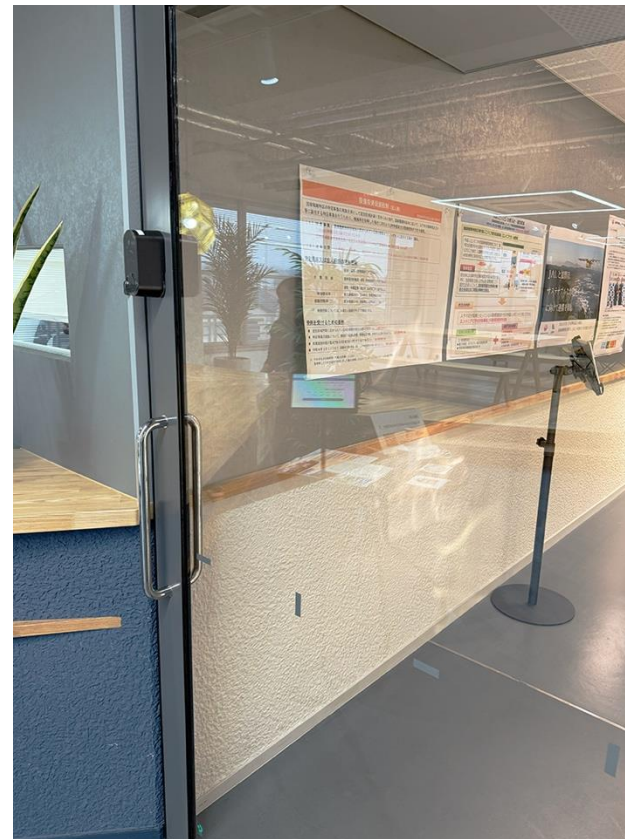
① PASSアプリで施設の利用登録



② 施設の出入口で顔認証をおこなう



③ 利用者であれば遠隔でスマートロックが解錠される



マイナンバーカードで本人確認した情報をもとに、顔認証などを行うデジタルIDウォレット「PASS」に定期券情報を紐づけ、本人確認と定期券提示を“顔ひとつ”で可能にします。



購入 + 紐づけ

- 1 行政窓口で定期券を購入し、QRコードでPASSアプリに紐づけ
- 2 PASSアプリで定期券の利用者を選択 (来庁できない家族も紐づけできる)



乗車

乗車時は顔をかざすだけ
\\ チケットやスマホが不要 /

1秒で
乗車完了!

An illustration of a person standing at a taxi stop, holding a smartphone up to a facial recognition scanner. A red speech bubble next to them says '1秒で乗車完了!' (1 second to complete boarding!).

自治体初! 本人来庁不要で定期券購入 & 顔パス乗車



身元確認・当人認証

身元証明や年齢確認の情報を提供します。また顔認証による当人認証や二次元コード、物理マイナンバーカードといった認証機能を提供します。

身元確認方法の変更

ご利用される施設によって、身元確認の方法を変更することが可能です。自己申告や、MNC内の写真との照合、公的個人認証等の選択が可能です。

家族登録

利用者にご家族がいらっしゃる場合、小さなお子様やご年配の方の登録をまとめて管理することができます。デジタルが苦手な利用者の方にもご利用いただける機能です。

施設登録

利用者が、利用する施設を指定し登録できます。このことで施設毎に提供情報を指定でき、パーソナルデータをしっかり管理することができます。

認証履歴管理

施設管理者は認証を行った履歴を一覧で確認、分析することができます。また、認証に失敗した利用者のアラートを受け取ることで即座の対応を取ることも可能です。

保管・管理

QRコードの発行・管理、IDや、証明書、決済情報、健康情報、秘密鍵など、個人に関するあらゆるパーソナルデータをセキュアに保管、管理できます。

ID連携

OpenID ConnectによるID連携、その他APIによるデータの連携が可能です。PASSを認証基盤としてご活用頂くことが可能です。また、SDKの提供も予定しております。

デジタル認証アプリ連携※

デジタル庁がリリースを予定しております、デジタル認証アプリとの連携を予定しております。

※実装予定

SESSION

顔認証を採用した
施設向け“顔パス”入退場パッケージの活用事例

4

施設利用の受付業務を正確でスピーディーにしたい

「にこパス」という物理的なカードで利用の受付をおこなっていました。

「にこパス」を忘れた際、手書きで受付を行います。1名あたり5分程度受付にかかってしまい、その間に来られた方をお待たせする事も発生していました。

また、「にこパス」自体を貸し借りする問題が発生していました。



“顔パス（PASSアプリ）”の利用者は3,000名を超えており、2024年3月のサービス開始以降、施設を利用される方の約50%が顔認証を利用しています。手書きでの受付が減り、利用者をお待たせする時間も減少しました。「にこパス」を貸し借りするような事例はほぼ無くなってきています。

受付の待ち時間を短縮し診察券レスでの受診を可能にしたい

高齢者の診療が多く、診察券を忘れる方が多くいらっしゃったそうです。
そのため、確認に時間がかかり、他の受付にも影響が出ていたとのこと。



- 再診時、財布やスマホ、診察券を忘れても顔だけで受付をおこなうことができる
- 将来的に、初診受付の提供や、投薬履歴等を参照することでより適切な医療を提供可能

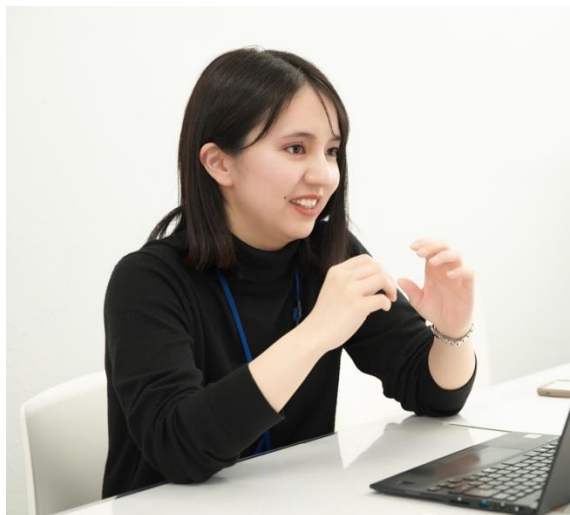
避難所での入所・退所時の受付と定時報告を効率化したい

避難される住民の方が、手書きで氏名や住所を紙に記入していました。そのため受付に時間がかかり、入所や退所時に非難される住民をお待たせする事もありました。

また定時報告の際、紙の記録をカウントしたり、データとして入力し直しが必要になっていました。



顔認証受付を導入することで、手書き受付に比べ、受付時間が40%以上減(※避難訓練の結果)
またデータの再入力業務が無くなり、定時報告を待たずして入所されている住民のリアルタイム情報を市役所から確認できスピーディーな支援が可能になりました。



石川県加賀市
地域デジタル課
米口さま

加賀市では、人口減少やそれに付随した人手不足が深刻な問題で、一般的な対応策では解決が難しいと考えています。世代にかかわらず、誰でも使えるようなデジタル施策を実装し、生活の利便性が高い魅力的な町にしていく事が重要です。

今回、顔パス受付の導入は、多くの利用者が利用する施設を選定し導入。この狙いが的中し、屋内公園施設では「顔パス（PASSアプリ）」の利用者は3,000名を超えており、2024年3月のサービス開始以降、施設を利用される方の約50%に顔認証をご利用いただいております。今後も様々な自治体サービスの利便性向上と、職員の業務負荷軽減を目指していきます。

株式会社ORENDA WORLDさまが進める -福島県葛尾村-発の高度DX人材育成事業での導入事例

株式会社ORENDA WORLDさまは、-福島県葛尾村-発の、高度DX人材育成事業を推進されており、その事業の一環として、eラーニングシステムの提供、データセンターの誘致、サービス利用申請の仕組みを構築されています。この取り組みの中でPASSを採用頂き、簡単・安全な認証サービスや、利用申請、受付サービスを提供しています。

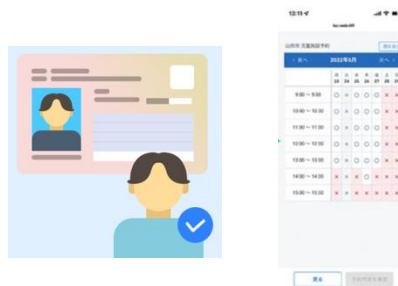
他システムのログイン認証での活用

ログイン時に表示されるQRバーコードをPASSアプリで読み取ることで、ID/パスワードの入力不要で簡単にeラーニングシステムにログインすることができます。ログインの手間と、事業者側のアカウント管理の手間を削減します。



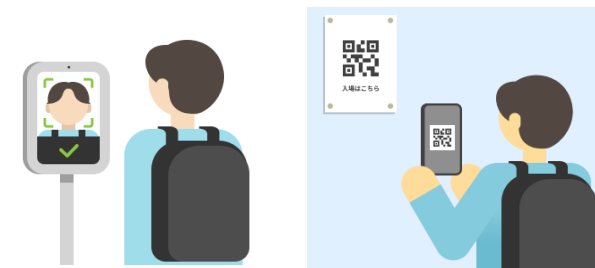
施設やサービスの利用申請

他社が提供する利用申請アプリとPASSを連携させ、日時を指定して自治体が提供するサービスの利用申請をおこなえます。この仕組みを活用し、様々な施設やサービスのデジタル申請を実現できます。



施設の受付・入場管理

セルフで顔による受付をおこなっていただけます。またQRバーコードによる受付にも対応しています。この仕組みを活用し、様々な施設やサービスの受付を効率化できます。



PASSは既存のウェブシステムと連携でき、ウェブシステムにログインする際、ID、パスワードを入力することなく、ログイン認証をスピーディーにおこなえます。ユーザーはアカウント管理の手間がなくなり、事業者側は認証管理の手間、ログインに関するサポートの手間が無くなります。



SESSION

“顔認証”搭載のスーパーアプリ
DX-Pand×PASSについて

5

① DX-Pandによる申請・予約・相談のデジタル化（スマートフォンあり）



連携メリット

JAPANDX「DX-Pand」のログインにLIQUID「PASSアプリ」を採用することで、生体認証による厳格な個人認証を可能とする。「DX-Pand」経由で申請を行うことで資格証の発行まで、来庁することなく全てデジタル完結できる。



② スマホをもっていない住民による「登録・予約申請・受付」

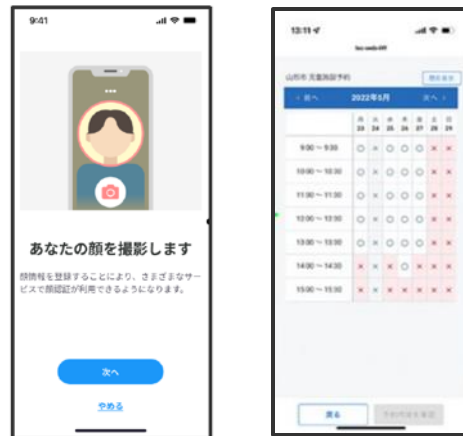


連携メリット

世帯にスマートフォン所持者がいない場合（または操作が苦手）も、公民館に登録・申請用端末を設置することで、前項同様にスマートフォンを所持しているかに関わらず、すべての住民が等しくDX-Pandにログインし利用することができる。



- ① 公民館に認証端末と職員による代理登録・申請用のアプリ※をインストールした端末を設置
※非公開Appとして職員端末に限定配布する想定



- ② 代理登録用のアプリから「PASSアプリ」「DX-Pand」の利用登録・予約申請を行う。
(顔登録時にマイナンバーカードが必要)



- ③ 当日はスマホや身分証等を携帯せずとも生体認証で受付ができる。

DX-Pandから申請・予約できる業務が増えるほど、職員工数・用紙の削減や住民の利便性向上に寄与します。

子育て申請
最大
6,000回/年
工数削減

※0~5歳の子ども5,961名
に係る申請をデジタル化した想定
(年齢別人口集計表：2024/6/1より5,961名)

窓口混雑
約27%
解消

※アクアコインと同程度の
35,000ユーザーを獲得した想定

印刷書類
24,400枚/年
削減

※電子申請により1日あたり
100枚のペーパーレスを実現する想定
(開庁日244日で計算)

PASSは、1IDで、連携したサービスの受付を行えるため、連携する施設数が増えるほど費用対効果が高くなります。

利便性
約40%
向上

※利用者が顔認証へ変更することで
手書き受付に比べ
受付時間が40%減少

生産性
約70%
向上

※手書き情報の転記時間、
及び受付履歴の確認時間が
70%減する想定

収益性
36万円/年
アップ(施設毎)

※市外住民の受付ミス、
見逃し防止による収益のアップ
(入場500円、平日1名、週末5名の見逃しが発生している想定)

SESSION

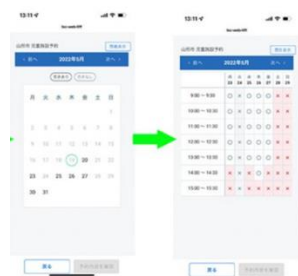
“顔認証”と申請・防災アプリ連携
スマート公共ラボ×PASSについて

6

《備えない防災》フェーズフリーで利用できる受付システム

- ・平常時は、施設の利用予約・申請、受付での顔パスでの施設利用が可能
- ・災害発生時には、各住民に向けた避難所のスマホプッシュ通知、顔認証を活用した入退所により、いつだれがどこに避難しているかの管理までできる自治体向け防災サービスの提供を目指す。

施設予約機能



顔認証受付機能



履歴確認機能

ID	予約日時	施設名	予約状況	備考
PROCELLO-P-0000000001	2024/01/01 10:00	防災センター	予約済み	
PROCELLO-P-0000000002	2024/01/01 11:00	防災センター	予約済み	
PROCELLO-P-0000000003	2024/01/01 12:00	防災センター	予約済み	
PROCELLO-P-0000000004	2024/01/01 13:00	防災センター	予約済み	
PROCELLO-P-0000000005	2024/01/01 14:00	防災センター	予約済み	
PROCELLO-P-0000000006	2024/01/01 15:00	防災センター	予約済み	
PROCELLO-P-0000000007	2024/01/01 16:00	防災センター	予約済み	
PROCELLO-P-0000000008	2024/01/01 17:00	防災センター	予約済み	
PROCELLO-P-0000000009	2024/01/01 18:00	防災センター	予約済み	
PROCELLO-P-0000000010	2024/01/01 19:00	防災センター	予約済み	

(平時)

避難所案内機能



避難所受付



履歴確認機能

ID	チェックイン日時	避難所名	利用状況	備考
PROCELLO-P-0000000001	2024/01/01 10:00	防災センター	利用済み	
PROCELLO-P-0000000002	2024/01/01 11:00	防災センター	利用済み	
PROCELLO-P-0000000003	2024/01/01 12:00	防災センター	利用済み	
PROCELLO-P-0000000004	2024/01/01 13:00	防災センター	利用済み	
PROCELLO-P-0000000005	2024/01/01 14:00	防災センター	利用済み	
PROCELLO-P-0000000006	2024/01/01 15:00	防災センター	利用済み	
PROCELLO-P-0000000007	2024/01/01 16:00	防災センター	利用済み	
PROCELLO-P-0000000008	2024/01/01 17:00	防災センター	利用済み	
PROCELLO-P-0000000009	2024/01/01 18:00	防災センター	利用済み	
PROCELLO-P-0000000010	2024/01/01 19:00	防災センター	利用済み	

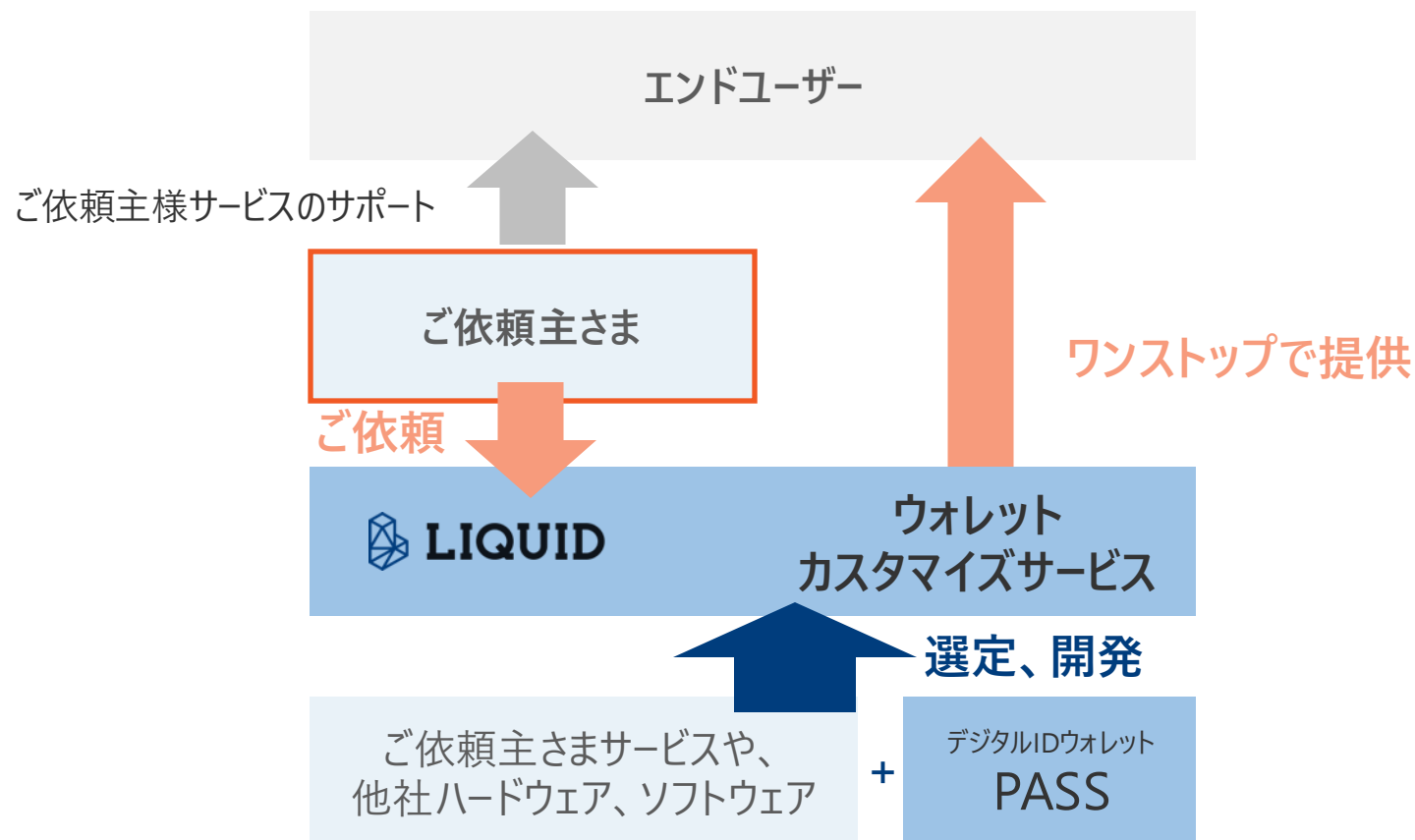
(災害時)

SESSION

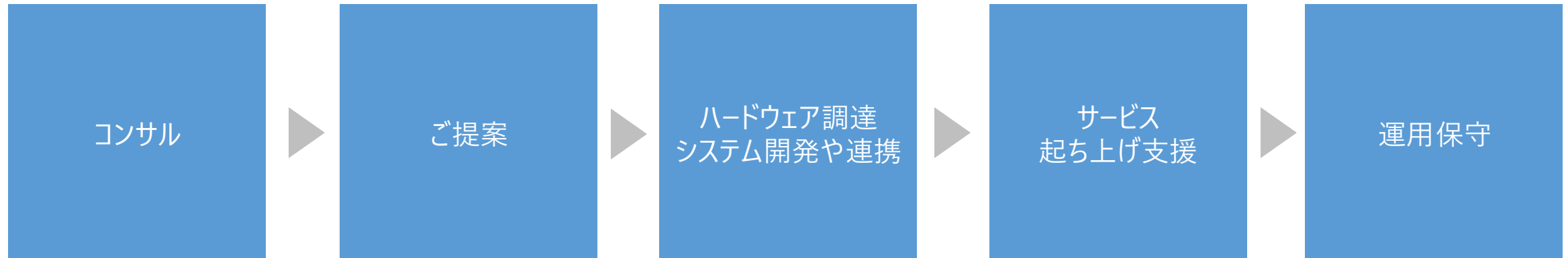
ウォレット カスタマイズ サービス

7

カスタマイズサービスでは、Liquidが保有する本人確認やウォレット技術を活用し、**オーダーメイドでお客様さまの個人情報の取り扱いに対する課題を解決**するサービスです。



ウォレット カスタマイズ サービスは、お客様さまが抱える
本人確認や個人情報管理に対する課題をオーダーメイドで解決。
コンサルから、サービスやアプリ開発、運用保守までまるっとワンストップで対応します。



様々な個人情報や信頼情報の利用と保管、他システムとの連携をおこなう事が可能です。
ウォレットに保管した大切なデータを、安心・安全かつシームレスに利活用することが可能になります。



Q このサービスは実運用されているサービスですか？

A はい、石川県加賀市さまにて実運用をおこなっているサービスです。
詳しくはこちらをご確認ください。 <https://liquidinc.asia/2024-03-18/>

Q メガネやマスクをしたままでの認証は可能ですか？

A はい、可能です。ただし精度の調整などトレードオフになる場合もございますので、導入後調整が必要です。

Q 決済機能はありますか？

A 今後対応する予定です。(時期については未確定です)

Q 既存の業務システムとの連携はできますか？

A 別途要件の確認と開発が必要ですが、既存の業務システムとAPIにより連携し利用いただけます。※別途費用が発生します。

Q 災害時、停電や通信ができない場合どうすればよいですか？

A 電源については、パナソニック社がリリースしているe-blockのご紹介が可能です。
<https://www2.panasonic.biz/jp/energy/chikuden/e-block/feature/>
通信については、SpaceX社が提供しているStarlinkを用いることで、対応することができます。

Q 御社はセキュリティの認証を取得していますか？

A はい、情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS)を取得しております。

Q 情報セキュリティ及び個人情報の管理体制は整っていますか？

A はい、セキュリティ監査責任者、ISMS管理責任者、個人情報保護管理者、情報セキュリティ委員会を任命し、体制や規則、対応のマニュアル化を実施しております。

Q 海外製(特に中国製)のエンジンを利用していますか？

A いいえ、弊社独自または、国産のエンジンを利用しています。

Q 規定等はどこをみればわかりますか？

A 以下をご参照ください。

- 株式会社Liquid：プライバシーポリシー
 - <https://liquidinc.asia/privacy-policy-v2/>
- 株式会社Liquid：情報セキュリティポリシー
 - <https://liquidinc.asia/security-policy/>
- PASS利用規約
 - https://static.liquid-pass.com/terms_of_service.html
- PASSプライバシーポリシー
 - <https://liquidinc.asia/pass-privacy-policy/>

デジタル認証アプリ

様々なオンラインサービスに対する認証機能の提供

認証機能 (2024年4月リリース予定)
マイナンバーカードの利用者証明用電子証明書APと券面事項入力補助APを利用
OpenID Connect / OAuth 2.0 により様々なサービスに連携可能

活用例

- ECサイトやネットバンキングログイン時の本人確認に
- 公共施設やシェアリングサービスなどのオンライン予約時に
- ライブ会場等での酒類購入時の年齢確認に
- 地域アプリ登録時のオンライン本人確認
- 予約システムを用いた施設や施設予約時のオンライン本人確認

※署名作成機能
希望するユーザーのため、署名作成のみを行う機能。署名検証はプラットフォーム事業者が
検証する民間ビジネスにて行う

(出典：デジタル庁)

連携して
ログイン



民間デジタルIDウォレット

デジタルIDウォレット
PASS

本人確認情報や
国家資格情報のみを連携



デジタル認証アプリの情報に加え、
顔認証や決済、サービスごとの
IDとの深い連携が可能



スマートシティを実現 認証で新たな価値を



【PASS HP】

<https://liquidinc.asia/smartcity/>

【PASS お問い合わせフォーム】 ※件名でPASSを選択してください

<https://liquidinc.asia/contact/>

QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です



<https://liquidinc.asia/>